

【4月】

## 体験農業ほうれん草収穫祭

農山漁村活性化応援事業の「食と農と環境の輪」を鷲林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」として鷲林寺農地で収穫体験として「ほうれん草収穫祭」が行われました。コロナの影響で参加制限を設ける形でスタートした本年度のイベント開催ですが、地元農家さんと協働して育てたほうれん草は肉厚で甘みがある人気の野菜。冬の栽培は成長が鈍化してしましますが、寒さに凍るまいと野菜自身が糖分を多く出す為、甘みが増します。ほうれん草収穫祭は今年で2年目、皆さんには大変喜んでもらった収穫祭でした。



【6月】

## 体験農業じゃがいも &amp; 人参収穫祭

今回栽培したのは北海道産種じゃがいものメイクインと香りが豊かな甘い品種の人参「紅かおり」です。7月間近ということもあって、ジャガイモの土堀はみんな汗だくに。。。自然の中でかく汗は、なんか気持ちいいですね。

とは言え、感染予防としてマスクなど着用している為、熱中症になっては大変ということで、水分補給も適度に行いながらの作業となりました。感染防止策として、午前と午後に分けて実行した為、少人数体制ではありましたが、自然の中で親子で過ごす時間は、テーマパークなどとは違って、共同作業での一体感が出ますね。



【10月】

## 農山漁村活性化事業

農山漁村活性化応援事業の「食と農と環境の輪」を鷲林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」として鷲林寺農地で実施している農業体験として、落花生の収穫祭を行いました。千葉県などとは違い、関西ではあまり収穫体験としては馴染みのない野菜です。実は、土の中でできる野菜であることを知らない方もいらっしゃいました。

今年は農地内にある「柿」の収穫もおまけ体験で収穫しました。みんなで楽しく収穫出来ました(^\_-)-☆



【10月】

特別授業

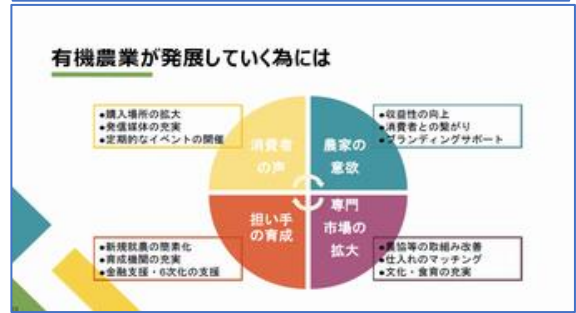
兵庫県立西宮今津高校にて開催された「産業社会と人間」という校外学習特別授業にて講師として授業を行いました。

今回私達が行った授業では、

- 農業の現状
- 有機農業の在り方
- 現状の課題
- 農業のこれから

などを農家さんと関わりを持ちながら都市部市民との繋がりを想像していく立場から講義させて頂きました。

若い方々に「関心を持って頂くこと」これがまず大切な1歩となり、次の世代の方がその意見も聞けて当団体としてもとても貴重な体験となりました。ありがとうございました。



【11月】

体験農業さつまいも収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、さつまいも(鳴門金時)の収穫祭を行いました。なんとか今年も無事に育ってくれました。収穫日は秋晴れの天候の中、参加された親子のご家族皆さんでせせと収穫に取り組みました。土を掘り起こすという作業は最近の日常生活ではない皆さん体験できないこともあって、よくも悪くも土まみれになりながらの収穫でした(\*^\_^\*)



【11月】

体験農業白ネギ収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部では初めての収穫祭となるホワイトスターという品種の「白ネギ」の収穫祭でした。本当は収穫したその場で炭焼きにして食べる予定でしたが、コロナのこともあり残念ながら収穫のみとなってしまいました。体験に参加されたご家族からは後日、鍋にしたよとか天ぷらにしたとかご感想を頂きました。熱を通すと甘味が増す野菜でもあるのでたくさんの方に楽しんで頂けて良かったです。



【12月】

## 体験農業だいこん収穫祭

収穫体験として毎年冬恒例の「だいこん収穫体験」が行われました。育てた大根は、約250本。今年は9月に害虫被害を受けてしまい通年よりは肥大しなかったため、少し小ぶりな大根が収穫できました。それでも重量コンテストでは3Kg近いものがあり、盛り上がりました。また、収穫した大根の一部は子ども食堂さんへ寄付させて頂きました。こども食堂を利用するこども達に美味しく食べてもらえると嬉しいですね。現地試食では炊き大根を食べてもらいました。産地地消、究極の新鮮野菜を堪能してもらいましたよ。



【3月】

## 市民共同発電の点検とメンテナンス

兵庫県の「H28地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業」に採択されている太陽光発電所の運転開始から約5年。今回は、寒波大雪警報の影響で、発電所設備が雪災害にあってしまいました。3月中旬でも1m以上の雪が残るといふ異例の気象条件の中除雪作業を行い、損害事故調査を行いました。残念ながら支柱が折れてしまい、架台アレイは再建築が必要な状況でした。



【3月】

## 体験農業ほうれん草収穫祭

農山漁村活性化応援事業の「食と農と環境の輪」を鷺林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」として鷺林寺農地で農作体験として「ほうれん草収穫体験」が行われました。地元農家さんと協働して育てたほうれん草は肉厚で甘みがある人気の野菜です。春獲りのほうれん草は、寒さに凍るまいと野菜自身が糖分を多く出す為、甘みが増します。今年は3月に入っても寒暖差が大きく平年より日射も少なかったため、収穫祭までに成長するか最後までわかりませんでした。なんとか一定数まで肥大しました。皆さんには大変喜んでもらった収穫祭でした。

